

榎本 雅記 先生

先生のプロフィール

【出身地】

京都生まれ奈良育ち

【専攻】

刑事手続法

【近年(2~3年)の担当科目】

刑事訴訟法 AB、ベーシック、アドバンスト、
プログレッシブ演習

【今はまっていること】

ピアノ(ツェルニー40番)

榎本ゼミ

学生：それではインタビューを始めさせていただきたいと思います。早速 1つ目の質問です。自己紹介も兼ねて先生の専門科目の魅力を教えて下さい。

先生：専門は刑事手続法です。一般的には刑事訴訟法と呼ばれることが多いですね。どちらでも良いんですが、民事訴訟法は、まさに裁判手続(訴訟手続)を対象としているので、訴訟法が良いのですが、刑事の方は、裁判手続の前に捜査の段階があるので、刑事訴訟法というより刑事手続法と読んだ方が正確かなと。魅力は一言で言い尽くせませんが、実務と直結している点が1つの大きな魅力ですね。単なる頭の中だけの話ではなく、警察、検察、弁護士、裁判官といった実務家の仕事、現実の事件と直結しているという意味ですね。

学生：ありがとうございます。続けて榎本先生のゼミについてお聞きしたいと思います。榎本ゼミの魅力は何と言っても、先生が親身に寄り添ってくださり、堅苦しさなしに楽しく法律を学べる点にあると考えていますが、榎本先生は担当ゼミの魅力についてどうお考えでしょうか？

教員：正直言って、緩いゼミですよ。厳しいゼミにも魅力はありますが、何事も楽しくなければ続かないと思うので、まずはゼミに参加したいなと思えるゼミを目指しています。ま、もうちょっと厳しくしても良いかな^_^

学生：ははは(^ ^;)では次に、先生が学生時代に「失敗したな」と感じたことや後悔したことはありますか？

先生：うーん、失敗したなと思うことですか？数々あったと思うのですが、割と嫌なことはすぐ忘れてしまうので、思い出せないなあ。後悔しても役に立たないことが多いので、基本後悔しません。

学生：では最後に、学生の皆さんに一言お願いします。

先生：いつも言っていることですが、やりたい事をやりましょう。例えば仕事で言えば、明日宝くじが当たって、もう一生働く必要がなくなったとしても、辞めたくないような仕事につければ最高ですよ。私はそうなので、本当にラッキーだと思っています。皆さんもそう言う仕事、趣味、遊び、勉強を見つけられると良いですね。

★ プログレッシブ 榎本 ゼミの実態！ (2023年度ゼミ生28名)

★ 榎本 先生のトリセツ

優しい、面白い、フレンドリーかつ関西弁を使用する。
刑法の知識が豊富！
発表でわからないところがあっても優しく教えてくれる or 一緒に考えてくれます。
猫が大好き！よく飼っている猫の写真を見せてくれます。

日々や休暇中の課題

活動内容

【日々の準備、課題】

自分の報告準備
(刑事手続法限定ではなく、法律に関する発表であれば何でも良さそうです。大体3～4人のグループになって発表します。)

【長期休暇課題】

特になし

【ゼミのタイムスケジュール】

・出席確認という名の雑談
(1人ずつ最近あったことを話す)
・担当者の報告
質問&感想タイム

報告がないときは、先生が要点を切り抜いてくれた新聞を読んだりします。